令和８年度　維持管理の状況（その１）

◆処分した一般廃棄物（可燃ごみ）の数量　(t)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
処理量(焼却量)	1号炉	81.80	745.64	765.70	55.62	298.84	804.14							2,751.74
	2号炉	866.22	201.74	51.49	879.96	536.12	0.00							2,535.53
合　計		948.02	947.38	817.19	935.58	834.96	804.14							5,287.27

◆燃焼室中、集じん器に流入する燃焼ガスの温度（稼働日の連続測定による月平均）　(℃)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
燃焼室中 燃焼ガス温度	1号炉	937	928	925	929	935	931							931
	2号炉	930	925	920	930	931	－							927
ろ過式集じん器流入 燃焼ガス温度	1号炉	161	160	160	160	159	160							160
	2号炉	161	160	160	160	160	－							160

※1　測定位置については別紙ごみ焼却施設フローシート参照
※2　燃焼室中の燃焼ガス温度の基準　800℃以上
※3　集じん器に流入する燃焼ガス温度の基準　200℃以下

◆排ガス中の一酸化炭素（CO）の濃度（稼働日の連続測定による月平均値）　(ppm)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
排ガス中CO濃度	1号炉	15	10	9	9	11	8							10
	2号炉	15	16	22	18	14	－							17

※1　測定位置については別紙ごみ焼却施設フローシート参照
※2　排出ガス中の一酸化炭素濃度の基準　100ppm以下

令和８年度　維持管理の状況（その２）

◆冷却設備、排ガス処理設備に堆積したばいじんの除去を行った日

設備		1号炉			2号炉		
冷　却　設　備	ボイラ （ABボイラ間）	1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目
		R8.4.13	R8.7.17		R8.5.20	R8.9.14	
		4回目	5回目	6回目	4回目	5回目	6回目
	ボイラ （チューブ）	1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目
		R8.4.13	R8.7.17		R8.5.20	R8.9.14	
		4回目	5回目	6回目	4回目	5回目	6回目
	白煙防止用 空気予熱器	1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目
		R8.4.13	R8.7.17		R8.5.20	R8.9.14	
		4回目	5回目	6回目	4回目	5回目	6回目
	減温塔	1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目
		R8.4.14	R8.7.28		R8.5.30	R8.9.16	
		4回目	5回目	6回目	4回目	5回目	6回目
排ガス処理設備	ろ過式集じん器	1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目
		R8.4.14	R8.7.16		R8.5.20	R8.9.16	
		4回目	5回目	6回目	4回目	5回目	6回目

令和８年度　維持管理の状況（その３）

◆排ガス中のダイオキシン類の濃度

	法規制値	単位	1号炉	2号炉
排ガスを採取した年月日			令和8年5月12日	令和8年7月7日
結果が得られた年月日			令和8年6月2日	令和8年7月30日
ダイオキシン類濃度	5	ng-TEQ/m^3N	0.0000029	0.0000014

◆ばい煙量又はばい煙濃度（硫黄酸化物（SOx）、ばいじん、塩化水素（HCl）、窒素酸化物（NOx）、全水銀）

		法規制値	単位	1号炉		2号炉	
				1回目	2回目	1回目	2回目
排ガスを採取した年月日				令和8年5月12日	令和8年9月10日	令和8年7月7日	
結果が得られた年月日				令和8年5月21日	令和8年9月30日	令和8年7月30日	
硫黄酸化物(SOx)	排出量		m^3N/h	0.011未満	0.011未満	0.009未満	
	K値	17.5		0.01未満	0.01未満	0.01未満	
ばいじん排出量		0.15	g/m^3N	0.002	0.006	0.003未満	
塩化水素(HCl)排出量		700	mg/m^3N	2	2	9	
窒素酸化物(NOx)排出量		250	volppm	50	51	32	
全水銀排出量		50	$\mu g/m^3$	0.028	0.022	0.038	

※1　ばいじん、塩化水素（HCl）、窒素酸化物（NOx）、全水銀については「標準酸素12%換算値」
※2　測定時の酸素濃度により定量下限値に変動があります。
※3　未満と表示されている数値は定量下限値を示します。ただし全水銀排出量については検出下限値未満であることを示し、（ ）内の数値は検出下限値以上、定量下限値未満であることを示します。
※4　測定位置については別紙ごみ焼却施設フローシート参照